

エフレックス用ハンドホール取付部品

# アクアナット

φ125、φ150を  
ラインアップ

特長  
1

## 抜群の作業性

ねじ込むだけで取り付けできます。

特長  
2

## 即時埋め戻し可能

パテを使用しないので、施工後すぐに埋め戻せます。

特長  
3

## 工具不要

締め付けは、手締めで充分です。

特長  
4

## 防水性

水膨張性不織布による高い防水性。  
(弊社試験で水圧 0.05MPa 水漏れなし)

特長  
5

## 再接続可能

ネジ式なので、施工時に接続を間違えても再接続可能です。

特長  
6

## 難燃性

難燃エフレックスにも対応可能です。



## 作業手順



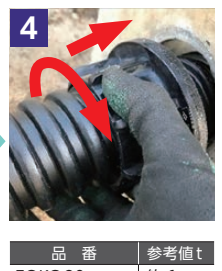
エフレックスにアクアナットを回しながらはめる



エフレックスをハンドホールの削孔に差し込む



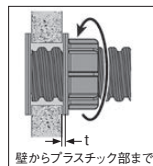
アクアマウスをエフレックスに回しながらはめる



品番	参考値 t
FOKC-30	約 6mm
FOKC-40 ~ 80	約 7mm
FOKC-100	約 8mm
FOKC-125、150	約 7mm

NEW

アクアナットを壁面にきつく接するまで回しながら締め込む



約1分で施工完了



即時埋め戻し可能

## 従来工法 (エポキシパテ使用) との比較



所要時間 15分

エポキシパテの基剤と硬化剤を練り合わせる



所要時間 10分

挿入したエフレックスとハンドホールの隙間をパテで埋める

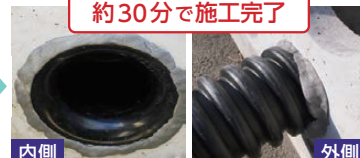


内側にベルマウスを取り付ける



所要時間 5分

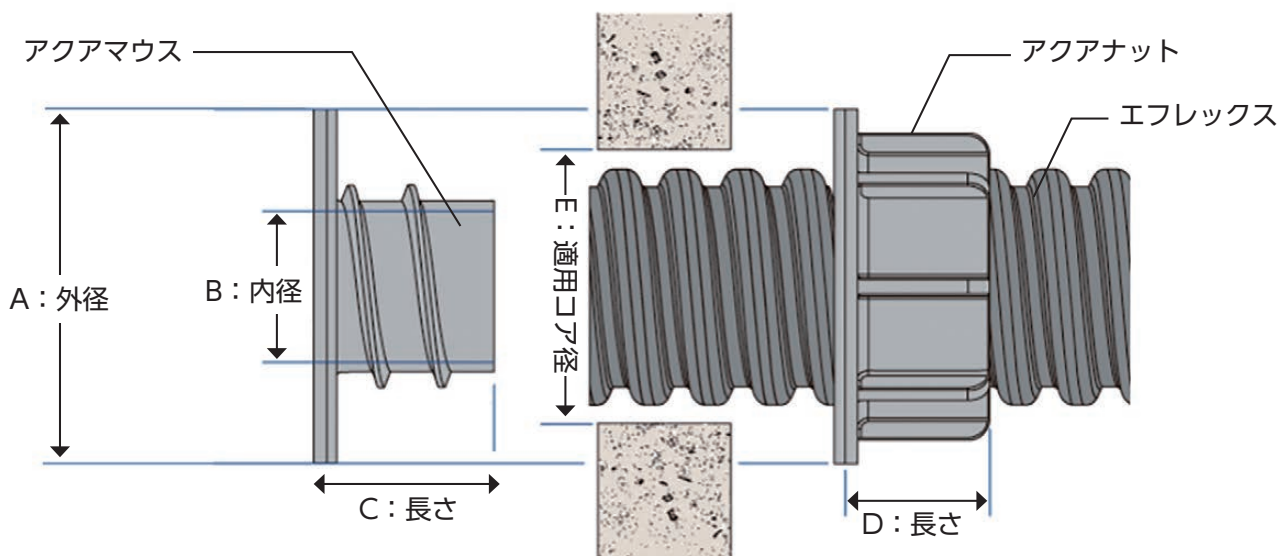
ハンドホールとベルマウスの隙間もパテで埋める



約30分で施工完了

パテが固まるまで待機しその後埋め戻す

## 構成・寸法



壁厚がC (アクアマウス長さ) より大きければ、5%未満の勾配に取り付けできます。

品番	A	B	C	D	E	
	外径	内径	長さ	長さ	適用コア径	推奨値
FOKC-30	74	25	30	25	42~50	45
FOKC-40	89	36	40	33	58~65	60
FOKC-50	98	44	50	40	68~75	70
FOKC-65	123	59	63	52	89~96	90
FOKC-80	138	73	74	60	106~112	110
FOKC-100	182	92.5	88	73	135~141	135
<b>NEW</b> FOKC-125	213	108.5	110	90	165~170	170
FOKC-150	241	136	129	105	197~200	200

(単位：mm)

## 注意事項

- ・アクアナットの締め込みは、手締めで行ってください。工具を使用しないでください。工具を使用すると製品が破損する恐れがあります。
- ・地盤沈下が想定される場所では使用しないでください。
- ・掘削溝は平滑にならして転圧してください。
- ・ハンドホール壁面付近は管を敷設する高さに合わせて十分に転圧してください。
- ・ハンドホールなどの壁面付近では、エフレックスの曲げ配管は行わないでください。
- ・アクアコネクタの接続後、アクアナットや接続付近のエフレックスの上には乗らないでください。
- ・ハンドホールなどの削孔は、ロックアウト部とそれ以外の境目など、段差のある面に開けないでください。
- ・埋設後の再利用や水膨張性不織布部に水分を含んだ製品の使用はできません。
- ・管内部に大量に水が浸入してくる現場での使用はお控えください。
- ・ハンドホールなどの削孔の寸法は、適用コア径範囲に従ってください。
- ・ハンドホールと接続する前に、エフレックスを整流してください。
- ・アクアナットの締込は、締め込み値に従ってください。
- ・埋め戻す際は、ハンドホール壁面とアクアコネクタの間に隙間が無いことを確認してから埋め戻してください。
- ・アクアナットを埋め戻す際は、周囲から砂をかけ、緩みがないことを確認しながら、十分に転圧してください。
- ・多段配管を行う場合は、一段毎に接続、埋め戻し、転圧を繰り返してください。

古河電気工業株式会社 <https://www.furukawa.co.jp/eflex/>

AT・機能樹脂事業部門 機能樹脂製品部 営業部

本社 〒100-8322 東京都千代田区丸の内2丁目2番3号(丸の内仲通りビル)

TEL. (03) 3286-3195



アクアコネクタの  
施工動画はこちら!

輸出管理規制について 本書に記載されている製品・技術情報は、我が国の「外国為替及び外国貿易法並びにその関連法令」の適用を受ける場合があります。また、米国輸出規制 (EAR: Export Administration Regulations) の適用を受ける場合があります。本書に記載されている製品・技術情報を輸出および再輸出する場合は、お客様の責任および費用負担において、必要となる手続きをお取りください。詳しい手続きについては、経済産業省 または 米国商務省へお問い合わせください。

・このカタログの内容はお断りなく変更することがありますのでご了承ください。  
・本カタログに記載されている会社名および商品名は各社の登録商標または商標です。